

平成二十二年 度

玖珠地区自主防犯パトロール隊

研修会を開催

玖珠地区自主防犯パトロール隊（隊長 武石和正）は、六月十一日に玖珠自治会館においてパトロール研修会を開催、八十二名の出席をいただき、パトロールについての説明のあと玖珠警察署担当者の講話が行われました。

気楽に、根気よく、危険なく...

玖珠地区自主防犯パトロール隊は、「子ども見守り活動」を主体に、地域が「自らのまちは自らの手で見守る」ことを理念に、平成十九年六月に結成、二十一年度には警察庁主催のモデル地区として指定を受け、現在約二〇〇名の方の登録をいただき、その活動は定着しつつあります。

武石隊長から、「できるときに、できることを、できるところから、できる方法で、できると信じて、気楽に根気よく、危険なく、パトロールを続けましょう」と挨拶があり、その後事務局からパトロール実施要領や取り組みの状況についての説明がされました。



今年度から、青少年健全育成協議会や防犯協力が会が取り組んでいるパトロール活動と連携を図るため、防犯パトロール隊の再編を行い、更に活動を充実させていきたいと思えます。続いて玖珠警察署生活安全係長の宮永氏より「安全なまちづくり」と題して、最近の犯罪状況やパトロール活動についての注意事項などの講話が行われました。

パトロール隊に登録いただいた皆さん、よろしくお願ひします。また、新規登録は随時お受けしていますので、ご協力いただける方はくすふれあいホールまでお知らせください。

講話「安全なまちづくり」より

声かけ・あいさつで、犯罪・非行を未然に防ぎましょう！
気長に活動が続けることが、地区の治安向上や非行防止につながります。



6月8日に、塚脇小学校（猪部敬彦校長）で、玖珠地区自主防犯パトロール隊と児童の対面式が行われました。

全校児童がグラウンドに集合し、武石和正隊長が、「登下校時に、見守りのパトロールをしているので、皆さんも元気にあいさつをして下さい」と挨拶、児童会長の白石湧士君（6年生）がお礼の言葉を述べました。



パトロール隊と塚脇小児童の対面式 〜通学路安全点検実施〜

出席した35名のパトロール隊員が大区ごとに分かれて並び、それぞれ紹介があり、その後地区ごとに分かれて通学路安全点検を行いました。児童・教職員・保護者とパトロール隊員で、通学路に危険箇所などがないか点検しながら一緒に下校しました。この日の点検で、指摘された箇所は、関係機関と連絡を取りながら、コミュニティで対応出来る箇所については、改善をしたいと思います。

昨年度の通学路安全点検に基づく改善事項は、以下のとおりです。

- ①今村地区交差点の一旦停止線の表示
- ②塚脇小学校正門前の横断歩道の表示の塗り替え
- ③今村団地から笹ヶ原方面へ出る場所のカーブミラーを両面へ
- ④塚脇ダイイチカメラ前等の水路に転落防止の柵を設置